

会議結果報告

- 1 会議の名称
第3回光市中学校部活動改革推進協議会代表者会議
- 2 開催日時
令和5年9月26日（火）18時30分～19時40分
- 3 開催場所
教育委員会1階ホール
- 4 出席人数
委員9人（2人欠席）、事務局5人
- 5 公開・一部非公開の別
公開
- 6 会議の議事録（要旨）
 - （1）開会
 - （2）委嘱状交付
 - （3）議事
 - ア 所管説明
配布資料に沿って説明
 - イ 協議事項
 - （ア） 地域移行の試行運用について
令和6年度から一部実施可能な地域クラブ活動団体による試行運用を実施することの承認を得た。

【委員】

現在ある学校部活動の休日の活動について、保護者に指導をお願いできないか相談しているが、例えば土日だけ地域クラブ活動として保護者を中心に練習をする、平日は学校部活動として顧問が指導するといった運営の仕方も試行運用に該当するのか。

【事務局】

地域移行を段階的に進める過程でまずは休日からとは今のご質問のようなものを想定している。ただし、平日の活動と休日の活動を独立して行うことで、練習時間が過剰に長くなるなど、学校部活動のガイドラインから逸脱することがないように、学校部活動の顧問と地域クラブの指導者が連携を図ることが求められる。また、今後、平日部分を移行するか、土日に限定した活動なのか、検討が必要になると考えられる。

【委員】

現状、実施主体となる団体種目がどの程度あるのか。

【事務局】

各団体等とヒアリングをする中で、セーリング（海洋体験）、バドミントン、柔道、剣道はかなり前向きに体験会、試行運用を実施することでの回答をいただいている。

【委員】

小学生が活動しているクラブ（スポーツ少年団等）の競技種目はある程度の指導者

が見込めるが、そうでない種目の指導者を確保するのは大変である。地域移行については、光市だけではなく、他の地域（下松市や周南市等）とも連携して進めるべきではないか。

【事務局】

他市との連携は必要であると考えている。

【委員】

試行運用については令和6年度新入学生に対しても、丁寧な説明が必要と思われる。

【事務局】

保護者や子供たちへの説明は令和5年度入学生以上に丁寧な説明が必要と考えている。

<異議なく承認>

(イ) 地域クラブ活動団体の登録要件（素案）について

地域クラブ活動団体が運用を始める際に、運営団体に登録する要件について素案を示し、意見を聴取した。今後、スポーツ活動推進部会及び文化芸術活動推進部会において協議し、次回代表者会議において登録要件（案）を決定することとした。

【委員】

非常に厳しい（ハードルが高い）印象がある。中体連の大会への光市のクラブチーム等の参入が少ないが、市の登録要件等が影響していることがあるか。

【事務局】

登録要件についてはこれから審議する段階であり、これまでこの要件素案により光市のチームについて中体連への登録を妨げていることはない。

【委員】

例えば学校部活動は何年度にはなくなるという形で提案した方が、この要件の検討を含め、地域移行への本気度が高まるのではないか。

【事務局】

今後の方向性については、12月開催予定の代表者会議に向けてしっかり検討する。

【委員】

スポーツ協会や文化協会に加盟する団体に所属しているについては、地域クラブ確保や指導者確保への間口が狭くなるのではないか。

【事務局】

指導者の質の保障の裏付けを求めるために、今のところ素案としては入れている。一方で限定されることも事実であるため、今後、各部会でしっかり協議する。

(6) 閉会